

# 妊娠子育て相談センター



問い合わせ先  
柏市地域保健課  
柏市柏下 65-1  
平日 8:30 ~ 17:15  
TEL:04-7167-1257

ここは、どんな場所？

母子健康手帳(母子手帳)の発行をメインとして妊娠、出産、産後そして子育てなどの母子保健情報の案内や相談が行える場所です。妊婦さんの利用が最も多いとのことですが、赤ちゃんの身体測定(現在平日限定)や子育て相談など出産後も気軽に立ち寄れる場所となっています。(要予約)

- point 01 プレママ・パパ ~就学前まで使える
- point 02 助産師さん or 保健師さんが常駐
- point 03 ママ・パパ 赤ちゃんへの情報豊富!
- point 04 駅直結の立地!

全部で4か所!

- 01 柏駅前 柏市柏 1-1-11 ファミリーかわビル3階
- 02 柏市役所 柏市柏 5-10-1 柏市役所別館3階
- 03 ウェルネス柏 柏市柏下 65-1 ウェルネス柏3階
- 04 沼南 柏市大島田 48-1 沼南支所1階



駅前すこやかプacheroom



柏駅前妊娠子育て相談センターの隣にあるこちらの施設では、保健師さんまたは助産師さんによる身体測定、育児相談ができます。(要予約)  
加えて月に数回、栄養士さん・歯科衛生士さんの相談日もあるので、離乳食や口腔ケアについての相談にもつてくださいます。詳細はHPで。

職員のかた手作りの装飾もすてきです!

母子手帳発行時しか利用したことがなかったのですが、妊娠期~育児中までお世話になれる場所ということを取材を通じて知りました!また職員のかたから「パートナーと一緒に利用するかも多い、今後は妊娠中~産後のママの心身の体調の変化についてもパパに積極的に伝えていきたい」とお話しいただきました。



KAWASAKI

# 助産師・助産院



取材協力  
あだち助産院  
助産師 足立千賀子さん

## 産前から立ち寄れる助産院

助産師は『女性に寄り添う人』であり、妊娠・出産だけでなく思春期・性成熟期・更年期・老年期と女性の健康に関わる専門家。足立さんは、「全ての女性と子どもがいつまでも笑顔でいてほしい。助産師はママたちが生

きていく力をサポートする存在。ママの横や後ろにいるイメージです。ママが笑顔で、自分らしい妊娠・育児をと願っています」と語られました。助産院には「母乳に悩むかただけでなく、すべての女性に気軽にきてほしい」とも。助産院は身近な『寄り合いの場所』、助産師は『地域の第二の母』的な存在なのですね。



全ての女性がいつまでも笑顔でいてほしい!

- Q 助産院って、どんなところ?  
A 母乳ケアはもちろん、母体や子育てについて正しい情報がもらえる場所です。
- Q 母乳育児に励むママの相談がメイン?  
A 母乳・ミルクを問わず、ママが望む“自分らしい”後悔しない子育てをサポート。
- Q 医師と助産師はどう違うの?  
A 医師は疾患を中心に、助産師は妊娠・出産・子育てがより健やかであるように支えます。
- Q 助産師への相談は、妊娠から卒乳ごろまで?  
A ママのケアだけでなく、思春期や更年期の相談も。女性の健康を広く支えてもらえます。

千葉県助産師会：HPから柏市内の助産院案内やイベント、相談窓口などの情報を見ることができます。



生涯を通じて寄り添ってくれる助産師

助産師は英語で "midwife"。Mid=共にいる(寄り添う)、Wife=女性、つまり“寄り添う女性”。産前産後にしか関わることがなかった助産師さんの仕事は、もっと奥深いものだとなりました。母乳ケア以外で助産院に行ったことはありませんが、今度は育児のお悩み相談に行きたいです。



Teish

頼れる場所は、きっとあなたの近くにも

私はママになって、女性の繊細さと助産師さんのありがたみを感じた一人です。そして今回、思春期の性教育や月経の悩み、更年期アドバイスに至るまで幅広く頼ることができると学びました。知れば知るほど、助産師さんは女性の味方。病気になってしまう前に、ぜひ地元の助産師さんに健康相談を。



Shimura Mai